

ICHINISHI 国際理解教育プログラム

愛知県立一宮西高等学校 国際理解コース

あいちスーパーイングリッシュハブスクールの指定を受けている一宮西高等学校では、平成30年度から、「国際理解コース」（第2学年から開始）を設けています。学校全体で取り組む「国際理解教育プログラム」の中心として、国際理解や国際関係に関わるさまざまな取組に挑戦し、国際的な視点を身に付け、政治や経済・産業界、文化、教育、福祉などさまざまな分野で、国際的に活躍する若者の育成を目指します。

国際理解コースの取組①



名古屋大学
スタディツアー
国際開発研究科
留学生との交流

オンライン
セッション
Kirwan State High
School（オースト
ラリア提携校）と

一宮市グローバル
サマーセミナー
親子英会話教室
パネル発表など

国際理解コースの取組②

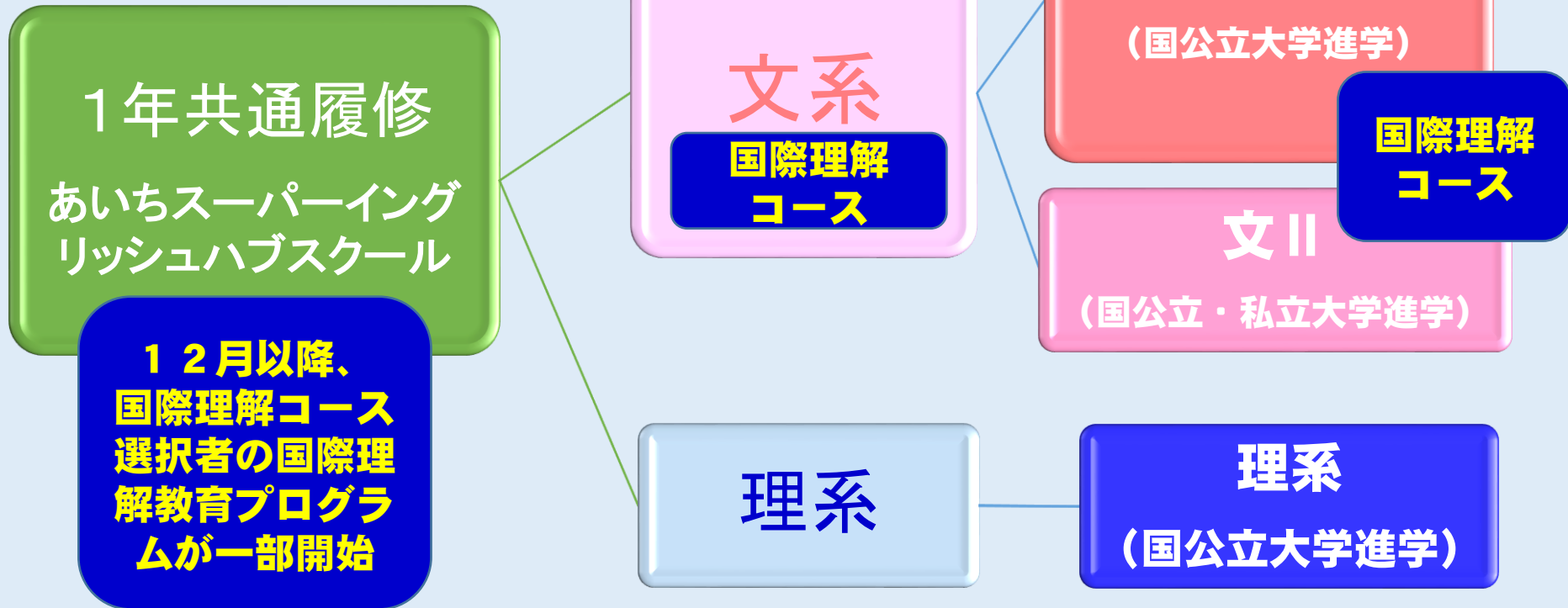


比較言語文化
グループ研究発表
遣唐使について

**国際英語の
一コマ**
専用アプリを用いて、
スピーキング力強化
を図っています。

**国際理解コース選
択者（1年）の取組**
本校OG（国際ボ
ランティアで活
躍）による講演

類型選択



- ◆ 1年生で2年次の類型選択を行いません。国際理解コースを選択した生徒は、12月以降、総合的な学習の時間等を活用し、国際理解教育プログラム（国際理解に関する講演や海外校とのオンラインセッション、台湾修学旅行の調べなど）を一部開始します。
- ◆ 2年生の国際理解コースでは、学校設定科目や国際理解教育に関わる行事等に取り組み、その成果をまとめ、次年度の1年生全員に発表します。
- ◆ 3年生では、文系普通コースの生徒と同じように、各自の進路目標に合わせて学習を深めます。

国際理解コースの学びとは…

《学習内容》

- 世界の思想と文化、比較言語文化、世界の政治経済など学校設定科目により、世界と日本を比較・関連させて学び、視野を広げ、思考を深める。
- 国際英語として、スピーキング力とともに、英字新聞や雑誌を用いて読解力を向上させる。
- 提携校（Kirwan State High School・オーストラリア）等とのオンラインセッションを行う。
- 国際理解ミニ講座として、国際協力などで活躍する外部講師による講話やワークショップを実施する。

《学習方法》

- 調べ学習、グループワーク、プレゼンテーションやエッセイ・レポート作成などを通して、協働する力、発信する力を身に付けさせる。

国際理解コースの学びとは・・・

《行事等》

- 名古屋大学国際開発研究科の大学院生・留学生との
ディスカッション（名大スタディツアー）
- 地域のグローバルサマーセミナー等への参加・企画・
運営
- さまざまな外部講師による国際理解講座
- 海外修学旅行（10月・台湾） 台南第一高級中学校と
の交流及びホームステイ
- 台南第一高級中学校生徒・教職員来校、交流
- 国際理解コースでの学びをまとめ、1年生対象に研究
発表

国際理解コースの成果

- さまざまな国際問題への知識を深め、意見交換や体験活動を通して思考を深め、自らが問題提起できるようにします。
- 「国際理解教育プログラム」の実践を通して自らの進路・将来を考え、進路実現につなげていきます。
- 2年国際理解コースで行った取組や成果をまとめ、1年生対象に研究発表を行い、全ての生徒が国際理解に興味・関心を深めるとともに、今後の進路や将来の職業選択に生かせるようにします。

これからの社会で求められる力を西高で育もう！